

広報

Rokunohe

2019

3

No.644

らくのへ

折茂今熊神楽 4年に1度の伝統行事「門うち」

2月9日、10日の2日間、町無形文化財に指定されている折茂今熊神楽が折茂地区の家々を回り、玄関前で勇壮な獅子舞の歯打ちを披露。無病息災・家内安全・豊作祈願のお祓いを執り行いました。

芸術・文化祭、
体育・スポーツ賞合同表彰式・・・2～3
特集・旧渋沢邸・・・4～5
Maple Town Topics・・・6～7
Town News・・・5～14

消防署だより / 警察署だより・・・15
Information・・・16～18
3月のカレンダー・・・19
交通安全新春芸能
チャリティー発表会・・・20

2月10日

平成30年度 六戸町芸術・文化賞、体育・スポーツ賞
および教育奨励賞合同表彰式

祝辞を述べる吉田豊町長



に続く人たちの励みとなります。これから先、今のいきいきとした表情をみると、さらなる高みを目指していくのだろうと思います。指導してくれた方、支えてくれたご家族、応援してくれた全ての方々への感謝の心を忘れずに、頑張ってください。」と式辞を述べました。

平成30年度六戸町芸術・文化・体育・スポーツ賞および教育奨励賞合同表彰式が町文化ホールで行われ、文化活動やスポーツで優れた成績を収めた103個人・8団体を表彰し功績をたたえました。

式典では、瀧口孝之教育長が受賞者一人ひとりに表彰状と記念品を手渡した後、「受賞されたみなさまの各分野でのご活躍、大変うれしく思います。今回のような、芸術・文化賞、体育・スポーツ賞および教育奨励賞の合同表彰式の開催は初の試みです。これは、より多くの町民の方とよろこびを分かち合いたいという想いから実施しました。みなさまのご活躍は、六戸町民に誇りと勇気をもたららし、後



式辞を述べる瀧口孝之教育長

また、吉田豊町長より「今日の表彰は、もつと広く大きい世界でも力を発揮できるという証しだと思えます。目標を定めて歩むということをこれからも続けることで、すばらしい人生・将来となりますよう応援しております。」と祝辞、田子徳通議長より「感動・感激を忘れず、町民の模範となり、これからも



受賞者代表で謝辞を述べる一戸栄子氏

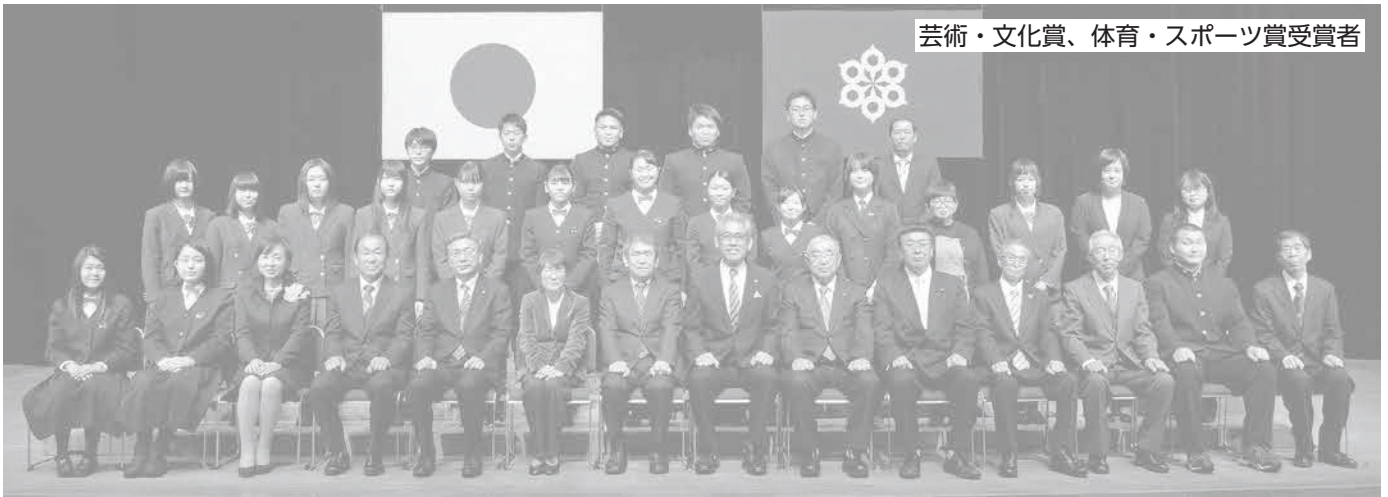


剣道で優秀な成績を収めて教育奨励賞を受賞した阪田連くん

各分野の振興でご活躍ください。」と祝辞が述べられ、受賞者らの功績をたたえました。

平成30年度 六戸町芸術・文化賞、体育・スポーツ賞 受賞者一覧

- ◆ 文化功労賞 個人の部 1個人
一戸 栄子(鶴唳鶏舞保存会)
- ◆ 文化奨励賞 個人の部 6個人
川村 彩花(青森県立三沢商業高等学校) 明戸 香恵菜(青森県立三沢商業高等学校) 出戸 茉弥(青森県立三沢商業高等学校)
織笠 真衣(青森県立三沢商業高等学校) 橋本 珠希(青森県立三沢商業高等学校) 秋葉 茜里(青森県立三沢商業高等学校)
- ◆ 文化奨励賞 団体の部 2団体
青森県立六戸高等学校出版委員会 青森県立六戸高等学校茶華道部華道班
- ◆ 体育功労賞 個人の部 2個人
附田 輝雄(六戸町野球協会) 前川原 正頭(六戸町グラウンド・ゴルフ協会)
- ◆ スポーツ賞 個人の部 1個人
種市 裕紀(青森県立弘前実業高等学校)
- ◆ 優秀選手賞 個人の部 12個人
吉田 繁広(青森シニア70) 林崎 七海(青森県立三本木農業高等学校) 成田 円馨(青森県立弘前実業高等学校)
清川 佳凜(千葉学園高等学校) 吉田 朱里(八戸聖ウルスラ学院高等学校) 山本 愛結(八戸聖ウルスラ学院高等学校)
加藤 優弥(青森県立三本木農業高等学校) 金崎 利秋(青森県立三本木農業高等学校) 小嶋クインシー(青森県立三本木農業高等学校)
岸 純白(青森県立六戸高等学校) 田窪 一翔(八戸聖ウルスラ学院高等学校) 白戸 渉(青森県アーチェリー協会)
- ◆ スポーツ奨励賞 個人の部 7個人
橋本 龍(青森県立三本木農業高等学校) 竹内 紗理奈(青森県立三沢高等学校) 小林 萩子(青森県立三沢高等学校)
田中 捺稀(青森県立八戸工業高等学校) 竹下 諒(青森県立十和田工業高等学校) 畠山 千秋(六戸町グラウンド・ゴルフ協会)
佐々木 美桜(青森県立六戸高等学校)
- ◆ スポーツ奨励賞 団体の部 1団体
六戸町ソフトボール協会



平成30年度 六戸町教育奨励賞 受賞者一覧

◆ 文化活動 個人の部

【六戸小】 佐々木 琉晴 (6年、ポスター) 成田 聖空 (6年、標語) 立花 心結 (5年、標語、図画・ポスター、ソフトボール)

吉田 理沙 (5年、図画・ポスター) 山内 曾楽 (5年、ポスター) 十文字 慧太郎 (3年、図画・ポスター)

工藤 礼椰 (3年、図画・ポスター) 吉本 実央 (3年、図画・ポスター、空手) 田中 愛真 (2年、図画・ポスター)

一戸 志帆子 (2年、版画) 種市 将大 (2年、版画) 苫米地 輝空 (2年、版画) 田中 斗埜 (2年、版画)

【開知小】 荒関 星多 (6年、図画・ポスター) 高坂 花蓮 (6年、図画・ポスター、ソフトボール) 沼田 春花 (6年、図画・ポスター)

佐々木 結愛 (4年、図画・ポスター) 櫻田 晃崇 (4年、図画・ポスター) 伊藤 汰一 (3年、図画・ポスター)

金淵 隆太 (2年、図画・ポスター) 四木 陽菜詩 (2年、図画・ポスター) 木村 敬祐 (2年、図画・ポスター)

コロディ 賢仁デイベット (1年、図画・ポスター) 松田 星南 (1年、図画・ポスター)

【大曲小】 山上 いち花 (6年、ポスター) 日澤 美遥 (4年、ピアノ) 小山内 りの (4年、ピアノ) 越智 文侍 (1年、ポスター)

久保 徹平 (1年、図画・ポスター、空手) 佐藤 大賀 (1年、書道)

【六戸中】 苫米地 亜珠 (3年、作文、卓球) 吉田 怜那 (2年、標語)

【七百中】 長根 優依 (3年、弁論) 酒井 すず (3年、絵画、吹奏楽)

◆ 文化活動 団体の部

七百中学校吹奏楽部 (吹奏楽)

◆ スポーツ活動 個人の部

【六戸小】 阿田 瑞姫 (6年、空道) 田中 桃々子 (6年、卓球) 久田 虎徹 (6年、レスリング) 横手 翔太郎 (6年、レスリング)

新山 拓歩 (6年、水泳) 鶴ヶ崎 桜花 (4年、軟式野球) 苫米地 爽空 (4年、水泳)

【開知小】 成田 和央 (6年、陸上、軟式野球、ソフトボール) 小山内 悠 (5年、水泳) 戸来 仁響 (5年、ラグビーフットボール)

【大曲小】 久保 駿太 (5年、空手) 漆戸 虹恋 (5年、剣道) 阪田 蓮 (4年、剣道) 梅木 孝太郎 (4年、剣道)

杉山 嵐土 (3年、水泳) 木村 水海 (3年、空手)

【六戸中】 田中 麻尋 (3年、卓球) 鳥越 優翔 (3年、陸上) 久田 独歩 (3年、レスリング) 小平 乃愛 (3年、フットサル)

堤 煌埜 (2年、水泳) 久田 鉄心 (1年、レスリング) 小平 璃乃 (1年、フットサル) 佐藤 青依 (1年、水泳)

保土沢 日菜 (1年、水泳)

【七百中】 高橋 真綾 (3年、空道) ニッ森 さくら (3年、陸上) 山辺 奏太 (2年、陸上) 高坂 光希 (2年、陸上)

成田 壮良 (2年、陸上) 有馬 大和 (2年、陸上) 小向 駿佑 (2年、ソフトテニス) 早坂 学人 (2年、ソフトテニス)

伊藤 遥斗 (1年、陸上) 久保 夏芽 (1年、空手) 佐々木 希乃香 (1年、水泳) 小山内 茜 (1年、水泳)

◆ スポーツ活動 団体の部

六戸ソフトボールクラブスポーツ少年団キティーズ (ソフトボール) 六戸ソフトボールクラブスポーツ少年団六戸開知 (ソフトボール)

六戸中学校卓球部男子 (卓球) 七百中学校男子ソフトテニス部 (卓球)



2月5日、東京都江東区へ移築される「旧渋沢邸」で、解体収去工事の安全祈願祭と棟札納め式が挙行されました。式には六戸町長、六戸町教育長、工事関係者等、約30名が出席、厳かな雰囲気の中、工事の安全を祈りました。

旧渋沢邸は近代実業界創世の立役者である渋沢栄一氏が主邸宅として使用していた建築です。戦後は国に物納され、大蔵省の所管となり三田共用会議所として用いられました。元は東京の深川福住町（現江東区）に建てられていましたが、明治42年に三田綱町（現港区）、平成3年に六戸町へ移築されました。幾度にもおよぶ増改築には著名な建築家たちが多数関わっており、その建築的特徴や細部に用いられた工法などが2度の移築によって失われることなく、きわめてよく保存されています。六戸町は、この歴史のおよび建築的に高い価値をもつ旧渋沢邸を保護し、将来に伝えるため、平成21年7月24日に町の有形文化財に指定しました。また、その翌年に開催した六戸町指定文化財特別講演会では、公益財団渋沢栄一記念財団理事長の渋沢雅英氏を講師に招き、「強運の家」という演題で特別講演が行われました。

近代日本と平成の六戸町を見守ってきた旧渋沢邸の威容と刻んできた歴史を写真でお伝えします。



平成22年11月3日 旧渋沢邸記念講演



平成22年11月3日 旧渋沢邸記念講演

旧渋沢邸 六戸町との歩み

平成27年11月1日
戸のサミット



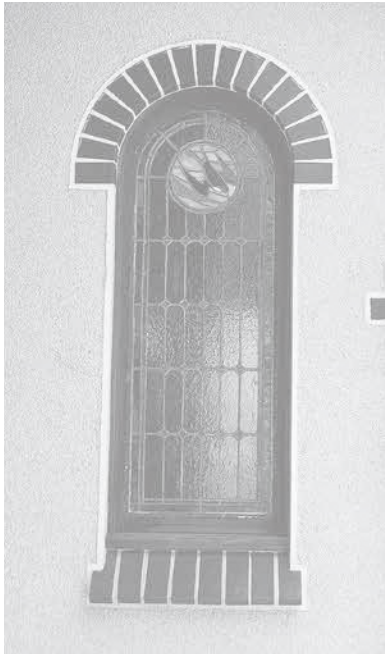
平成31年2月5日 旧渋沢邸解体収去
工事安全祈願祭・棟札納め式



平成28年7月26日 青森シャモロック
ザ・プレミアム#6お披露目会

平成27年11月1日
戸のサミット





主玄関に飾られたステンドグラス



多くの著名人を迎えた主玄関。ステンドグラスや漆喰仕上げの天井など重厚なつくり



書斎に置かれた調度品に魅入られる一般公開参加者たち



二代目清水喜助作の「黒柿の階段」。手すりは釘を一本も使っていない組み立て式の精密な造作



欄間は堀田瑞松の作品で、細部にいたるまで丁寧に作られている



東京都にあったころの写真には、旧渋沢邸と東京タワーが同時に見られる

12/16

1/29

家族らに囲まれ 長寿を祝う

～百歳祝金授与～

12月16日に久田キワさん(高見)、1月29日に大坂カノさん(岡沼)がご自宅で満100歳を迎えました。

吉田豊町長から顕彰状と祝い金が手渡され、「様々な時代を経験されてきたと思います。ご家族と一緒に、自分のやりたいことを元気に続けてください。」と祝辞を述べ、家族らと共に長寿をお祝いしました。大坂さんは「周りの人にめぐまれました。ありがとうございます。」と笑顔でお礼を述べられました。

「家族とお祝いする大坂カノさん」



1/30

町を見守る郵便局 幅広い協力体制を構築

～包括連携に関する協定調印式～

町と六戸郵便局および三沢郵便局は、地域活性化やまちづくりなどに関する包括的な協定を締結しました。この協定は、平成10年度に締結した「災害時における六戸郵便局、六戸町間の協力に関する覚書」と「安心の町づくりに自治体との協力に関する覚書」を廃止し、新たに1本の包括的な協定として締結しました。内容は、高齢者の見守り活動に関することや、道路の損傷等の情報提供に関すること、観光・文化、産業振興に関することなど多岐にわたります。



協定を締結した六戸郵便局長 吉田 承彦 氏(左から1人目)、吉田豊町長(左から2人目)、青森県東部地区連絡会統括局長 七戸郵便局長 中村 天 氏(左から3人目)、三沢郵便局長 斎藤 浩樹 氏(1番右)



真剣に遊ぶ子供たち

1/31

子どもも高齢者も一緒に元気に!

～世代間交流「昔あそび」～

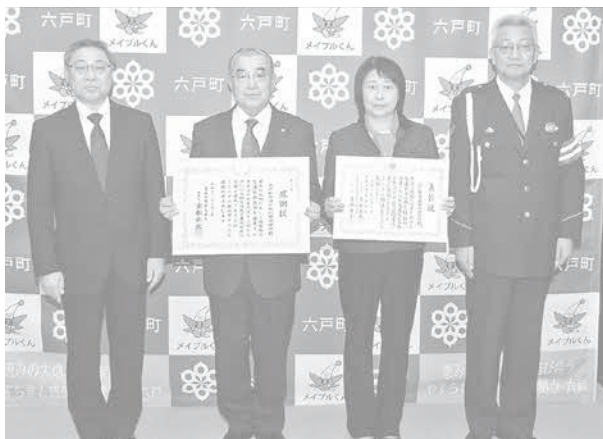
「大曲ふれあいサロン」は大曲小学校(神篤志校長)の1年生を小松ヶ丘交流館に招き、かるた、あやとり、お手玉など10種類の昔遊びをとおして交流しました。どの昔遊びも子どもたちには新鮮で難しいようでしたが、60～80代のサロン参加者が先生役となって、コツを教えると、子どもたちはみるみる上達していきました。サロン代表の黒沢喜代さんは、「子どもたちとの交流で自分たちは元気をもらえる。このような活動をとおして、地域のつながりを広げていきたい。」と話しました。

2/4

交通安全への取り組み 青森県警から表彰

～交通死亡事故ゼロ600日達成～

町内での交通死亡事故ゼロ記録が600日間(2月2日時点)を達成し、青森県警(吹越一人交通部長)と青森県交通安全の会連合会から、町交通安全対策協議会(会長・吉田豊町長)に感謝状、町交通安全母の会(杉山美穂子会長)には表彰状が贈られました。吉田豊町長は「歩行者の反射材の着用や車の性能向上、シートベルトの着用率向上など道路を利用する人全体の意識が高まってきているおかげ。今後も死亡事故はゼロのまま、交通事故の発生件数も減らしていきたい。」と話しました。



表彰された吉田豊町長(左から2人目)と杉山会長(左から3人目)

2/4

新たな知識 高品質な作物づくりに活用

～冬季営農講座～

冬季営農講座が2月4日から8日までの計5日間、町文化ホール2階視聴覚室で開催され、全13講座に延べ606人の農家・農業関係者が参加しました。

このうち2月4日の講座では、(株)パセリー菜常務取締役の小原一夫氏が、ごぼうやかぼちゃ、だいこんなどの近年の売値や作付動向について説明し、各種栽培事例を基に作付時期・施肥・管理などのアドバイスをしたほか、新しい品種について情報提供がありました。



近年の市場動向を踏まえて説明する小原氏

2/9

2/10

若手農業者の挑戦 日本最大の消費地で町特産品を販売・PR

～太陽のマルシェ in Tokyo～

2月9日、10日の2日間、「月島第二児童公園(東京都中央区)」で開催された「太陽のマルシェ」に町若手農業者が、地域の特産品である「ごぼう」「にんにく」「ながいも」などの販売・PRをしてきました。

同イベントは、都市型マルシェとすれば最大級の規模で、当日も全国各地から集まった生産者や加工業者などが軒を連ねました。

参加した4人の若手農業者は、昨年から町の子ども達に農業の魅力を伝えたいという想いから始まった「ちびっこベジタランドプロジェクト」の主要メンバーで、農業生産以外への取り組みにも積極的。マルシェでは店頭立ち、六戸産野菜の説明や販売を経験してきました。その一人、清水実さん(ながいも農家)は、「来場されたお客さんと話して、国産野菜を求める方が多かったです。また、野菜の説明や金額の交渉など対面販売の難しさを感じた。」と話し、市場のニーズと販売の課題を見つけてきたようでした。



来場者と話す清水実さん(ながいも農家)

丁寧に並べられた野菜は来場者の足をとめていました



メイプルくんの宣伝も忘れられない
久田正昭さん(トマト農家)



2/13

自分の暮らしと選挙の関係を学ぶ

～選挙出前講座～

六戸町明るい選挙推進協議会(盛田嘉彦会長)と町選挙管理委員会が六戸高等学校(平川昌史校長)で選挙出前講座を開催しました。受講対象は新年度に18歳となり選挙権を得る2年生60人。選挙制度の歴史や投票率の推移、実際の選挙の流れなどを学びました。また、SNSを利用した選挙運動の事例紹介をつうじて、暮らしと政治の密接な関係や投票することの大切さを伝え、選挙への積極的な参加を促しました。



真剣に受講する生徒たち

統一地方選挙のお知らせ

☎ 選挙管理委員会 ☎55-4582

青森県議会議員一般選挙	六戸町議会議員一般選挙
<p>投票日時 平成31年4月7日㊤ 午前7時～午後8時</p> <p>選挙権のある方</p> <ul style="list-style-type: none"> ●年齢要件 平成13年4月8日以前に生まれた人 ●住所要件 平成30年12月28日以前に六戸町に転入の届け出をし、引き続き六戸町に住所を有する方 (六戸町の選挙人名簿に登録されている方が、平成30年12月29日以降に青森県内の他市町村に転出した場合、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」を提示する、または「引き続き県内に住所を有することの確認」を受けることにより六戸町で投票できます。) <p>期日前投票 投票日に投票することができない方は、期日前投票ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日 時 3月30日㊤～4月6日㊤ 午前8時30分～午後8時 ●投票場所 六戸町役場 別館1階会議室 <p>投票の方法 候補者の氏名を書く「自書式投票」によって行われます。</p> <p>開 票</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日 時 平成31年4月7日㊤ 午後9時～ ●場 所 六戸町文化ホール 	<p>投票日時 平成31年4月21日㊤ 午前7時～午後8時</p> <p>選挙権のある方</p> <ul style="list-style-type: none"> ●年齢要件 平成13年4月22日以前に生まれた人 ●住所要件 平成31年1月15日以前に六戸町に転入の届け出をし、引き続き六戸町に住所を有する方 <p>期日前投票 投票日に投票することができない方は、期日前投票ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日 時 4月17日㊤～4月20日㊤ 午前8時30分～午後8時 ●投票場所 六戸町役場 別館1階会議室 <p>投票の方法 候補者の氏名を書く「自書式投票」によって行われます。 (※町の選挙で実施していた電子投票は現在運用を休止しています。)</p> <p>開 票</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日 時 平成31年4月21日㊤ 午後9時～ ●場 所 六戸町文化ホール

◎六戸町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会について

平成31年4月21日に執行する六戸町議会議員一般選挙の立候補予定者に対する説明会を開催します。立候補の手続きや、選挙運動などに関して留意しなければならない事項がありますので、立候補を予定している方(または代理者)はご出席ください。

- 日時 3月12日㊤ 午後2時～
- 場所 六戸町役場 2階 大会議室

▶投票所入場券

有権者に入場券を送付します。自分の氏名が書かれている部分を切り取り、記載されている投票所に持参してください。なお、入場券を紛失した場合でも選挙人名簿に登録されている方は投票できます。このような場合は投票所で本人が係員に申し出てください。

▶不在者投票

- 病院・施設などに入院、入所中の方
県選挙管理委員会が指定する病院や施設などに入院、入所している方は施設の長に申し出ると施設内で不在者投票ができます。詳しくは施設へお問い合わせください。
- 他の市区町村に滞在する方
旅行や仕事等の都合で、六戸町以外の市区町村に滞在する場合は、滞在先の選挙管理委員会では不在者投票ができます。この場合、あらかじめ不在者投票の請求書を提出する必要がありますが郵送に日数を要するため、早めに手続きをしてください。

▶郵便等投票

身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちで、郵便等投票制度で定められた要件に該当する方、介護保険の被保険者証が「要介護5」の方は、あらかじめ交付を受けた郵便等投票証明書を提出して郵便等による不在者投票ができます。新たに郵便等投票証明書が必要な方などは、手続きに日数を要しますので早めに町選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

町民バス時刻改正などのお知らせ

☎ 総務課 ☎55-4582

4月から町民バスの運行時刻が一部改正されます。新しい町民バスの時刻表は町内会を通じて3月中旬を予定に配布いたします。また、役場総務課・役場ロビー・町立診療所・地域包括支援センター・老人福祉センターでも、配布いたします。

- 実施日 平成31年4月運行より
- 改正内容 三沢駅乗入線の三沢駅接続に伴う時刻改正
- 詳細については町民バス時刻表および各停留所でご確認をお願いいたします。



愛車の住所変更も忘れずに

毎年の自動車税の納税通知書は、原則としてその年の4月1日現在の車検証に記載されている住所にお送りしています。お引越しなどで住所が変わった場合は、運輸支局で「車検証の住所の変更登録」を忘れずに行ってください。住民票の移動手続きだけでは車検証の住所は変更されません。やむを得ず、平成30年3月末日までに車検証の住所の変更登録ができない場合で、平成31年度の自動車税納税通知書の送付先を変更したい場合は、電話又はFAXにより上北地域県民局県税部までご連絡ください。FAXにより届出される場合に必要な様式は、青森県庁ホームページの総務部税務課のページよりダウンロードすることができます。

また、青森県庁ホームページにある「青森県電子申請・届出システム」内の「自動車税住所変更届」からも新しい住所の届出が可能です。

- お問い合わせ先
 - 自動車税について 上北地域県民局県税部 納税管理課 ☎0176-22-8111/FAX0176-22-8135
 - 自動車の登録手続きについて
 - 東北運輸局青森運輸支局 ☎050-5540-2008
 - 東北運輸局青森運輸支局 八戸自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2009

暮らしの相談会

- 内容 インターネットトラブルや債務問題、悪質商法被害など、あなたのお悩みに弁護士が対応します。(相談無料・要予約)
- 日時 平成31年3月20日㊦
午後1時30分～
- 場所 六戸町就業改善センター
- 予約先 弁護士法人 青空と大地
☎0176-21-5162

☎ 産業課 ☎55-4495

不動産相談会を開催します

宅建協会十和田支部主催の不動産相談会を開催します。不動産に関する相談、苦情などに専門家が対応いたします。是非ご利用ください。

- 内容 不動産の宅地建物取引(売買、賃貸借)などに関する相談、苦情などについて、専門家が対応いたします。相談は無料ですが、事前予約が必要です。
- 日時 平成31年3月12日㊦ 午後1時30分～
- 場所 六戸町就業改善センター
- 予約 相談は予約制です。予約は、役場産業課で受付します。(予約受付：3月7日㊦まで)

☎・☎ 産業課 ☎55-4495

× 明るいセンスと技術 ×

六戸中央印刷

六戸町犬落瀬字明土67-1
TEL. 0176-55-3982
FAX. 0176-55-5358

E-mail rokuchuuou1032@bz01.plala.or.jp

国民年金からのお知らせ

問 町民課 ☎55-3431

平成31年4月から産前産後期間の国民年金保険料が免除になります！

- 免除期間 出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。
※出産とは、妊娠85日(4か月)以上の出産をいいます。(死産、流産、早産された方を含みます。)
- 産前産後期間の取扱い
産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。
- 対象者 「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方
- 届出時期 出産予定日の6か月前から届出可能ですので、速やかに届出ください。
※ただし、届出ができるのは平成31年4月からです。
- 届出先 六戸町町民課 国民年金係
- 施行日 平成31年4月1日

届出の際は、以下の書類をご用意ください

【添付書類について】

- ・ 出産前に届出をする場合：母子健康手帳など
- ・ 出産後に届出をする場合：出産日は役場で確認できるため原則不要。ただし、被保険者と子が別世帯の場合は、出生証明書など出産日および親子関係を明らかにする書類

【個人番号(マイナンバー)により届出を行う際の添付書類について】

届出者本人が窓口で届書を提出する場合は、個人番号カード(マイナンバーカード)を提示してください。お持ちでない場合は、以下の①および②を提示してください。なお、郵送で届書を提出する場合は、マイナンバーカードの表裏両面または①および②のコピーを添付してください。

- ①個人番号(マイナンバー)が確認できる書類：通知カード、個人番号の表示がある住民票の写し
- ②身元確認書類：運転免許証、パスポート、在留カードなど

国民年金についてのお問い合わせ先 町民課 ☎55-3431 / 八戸年金事務所 ☎0178-43-7368

詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。 <https://www.nenkin.go.jp/>

★平成31年3月分の国民年金保険料の納付期限は31年4月30日です。

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

問 町民課 ☎55-4612

1 年齢到達などにより後期高齢者医療制度に加入する方へ

年齢到達などにより、年度途中で後期高齢者医療制度に加入することになった方の保険料は、原則年金から特別徴収(年金から天引き)されますが、特別徴収されるまで時間がかかる為、しばらくの間納付書で支払っていただくことになります。

新たに後期高齢者医療制度に加入する方や、納付方法が変更となる方など、保険料の納め忘れが多くなっていますので、口座振替による納付をおすすめします。一度申請していただければ継続して口座振替されます。

なお、後期高齢者医療保険料は納税組合による納付はできませんので、ご注意ください。

2 保険料を納期限内に納めましょう

保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証(短期被保険者証)が交付されることがあります。

- ◎災害により住宅などに著しく損害を受けた場合や、特別な事情により世帯主などの収入が著しく減少した場合は、保険料の減免などが認められることがありますので、申請などについて、六戸町町民課までにお早めにご相談ください。
- ◎納付書でお支払いの方は便利で確実な口座振替をご利用ください。口座振替への変更は市町村の担当課または金融機関で随時受付しております。詳しくは、六戸町町民課までお問い合わせください。

後期高齢者医療 高額介護合算療養費 支給申請のお知らせ

担当 町民課
☎ 55-4612

★支給対象者

後期高齢者医療制度に加入している方で医療保険と介護保険の自己負担額（注）の両方の支払いをした方が支給の対象となります。世帯内に後期高齢者医療制度に加入している方が複数いる場合は、世帯で合算します。

★支給額

医療保険と介護保険の自己負担額の合計が、所得区分に応じた自己負担限度額（表）を超えた場合に、その超えた額が支給されます。ただし、超えた額が五百円以下の場合には支給対象となりません。

★支給申請

支給を受けるには必ず申請が必要となります。

なお、支給の要件に該当すると思われる世帯には、平成三十一年三月下旬に青森県後期高齢者医療広域連合から支給申請のお知らせをお送りします。お知らせが届いた方は町民課に申請してください。

また、対象期間の途中に後期高齢者医療制度に加入した方や転入してきた方などがある世帯には、支給対象となる世帯でも、支給申請のお知らせが送られない場合がありますので、対象になると思われる方は町民課までお問い合わせください。

★対象期間

平成二十九年八月一日から平成三十年七月三十一日まで。
（毎年八月一日から翌年七月三十一日まで
の一年間です。）

表

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得	67万円
一般	56万円
低所得Ⅱ	31万円
低所得Ⅰ	19万円

低所得Ⅱ：世帯員全員が住民税非課税の方
低所得Ⅰ：世帯員全員が住民税非課税の方のうち、世帯員全員の各所得金額が0円の方

（注）自己負担額は支払った額から高額療養費や高額介護（予防）サービス費を除いた額です。

○申請に必要なもの

- ・支給申請書
- ・高額介護合算療養費・高額医療合算介護（予防）サービス費の支給申請について（お知らせ）
- ・個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたは、個人番号カード）
- ・本人確認書類（官公庁発行、発給の顔写真付き身分証明書など）
- ・印鑑（認印）
- ・通帳（または通帳のコピー）など口座情報のわかるもの

※被保険者が亡くなっている場合は受領申立書の提出が必要です。（事前に提出した場合は不要です）

※被保険者以外の方が申請または受領する場合は委任状が必要です。

※被保険者以外の方が申請する場合は委任状に加え、被保険者の個人番号（マイナンバー）がわかるもの（コピー可）、申請者の本人確認書類などが必要です。詳しくは担当までお問い合わせください。

※重度心身障がい者医療費の助成を受けている場合は、市町村へ受領を委任する委任状が必要です。

※対象期間中に青森県後期高齢者医療以外の医療保険や他市町村の介護保険に加入歴があり、自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。

※成年後見人が申請される場合、登記事項証明書（3か月以内に発行されたもの）をお持ちください。

集まれ！元気な
60歳
以上の方

おいらせ広域

シルバー人材センター

会員募集中！

★入会説明会のご案内

◎3月20日 13:30～

六戸町就業改善センター

◎3月14・28日 9:30～

おいらせ広域シルバー人材センター

☎ (公社) おいらせ広域シルバー人材センター ☎0178-52-3177

(公社) 青森県シルバー人材センター
連合会 ☎017-732-5757

こころとからだの休養に質の良い睡眠を

☎ 福祉課 ☎55-4597

「ぐっすりと眠れない」「朝起きても疲れがとれていない」など、2週間以上続く睡眠障害は、こころの危険信号(うつ病など)の可能性があります。すこやかな生活を送るためにも、質の良い睡眠をとるように心がけましょう。



質の良い睡眠をとるためのポイント

睡眠時間にこだわりすぎない

理想の睡眠時間、適正な睡眠時間には個人差があります。短い時間でも、熟睡感があり、日中に眠気に悩まされることがなければ、それがあなたの適正な睡眠時間です。



朝は同じ時間に起床する

心地よく眠りにつくためには、朝きちんと起きる習慣をつけることも大切です。休日もなるべく普段と同じ時間に起床するよう心がけましょう。そして、起きたら太陽光を浴び、体内時計をリセットさせましょう。



就寝前には心身をリラックス

夕食は就寝の3～4時間前までにすませ、1～2時間前はできるだけ心身をリラックスさせるようにしましょう。音楽や読書、ぬるめのお湯での入浴や軽いストレッチが効果的です。



アルコールは、一時的に寝つきがよくなり、睡眠がとりやすくなったように感じる効果があります。しかし、実はそうした効果は睡眠の前半だけで、後半になると逆に眠りが浅くなって頻繁に目が覚めるなど、睡眠の質が悪化します。睡眠をとるためにアルコールを毎日飲んでしまうと、徐々に体が慣れてしまって効かなくなり、アルコール性不眠の原因にもなります。不眠が続くようでしたら、医師に相談することをおすすめします。



3月は自殺対策強化月間です



の健康チェックしてみませんか？

URL ⇒ <https://fishbowlindex.jp/rokunohe/>
(PC、携帯電話共通)*六戸町ウェブサイト以外のページに移動します



*バーコード読み取り対応の携帯電話やスマートフォンでご利用できます

● 六戸町歩こう会 ● 『おしゃべりウォーキング』参加者募集！

健康の維持増進と仲間づくりを目的に、ウォーキングを計画しています。六戸町民であれば、誰でも参加できます。



- 日 程 4月～11月の第2・4水曜日(月2回) 8時30分集合
※4月は 24日のみ(総会、ウォーキング)です。総会は、文化ホール視聴覚室で行います。
※それ以外の日は、就業改善センター前に集合となります。
- 持 ち 物 万歩計、歩きやすい服装、タオル、水など
- 会 費 2,500円(傷害保険料含む)
- 参加申込 4月12日(金)

☎ 歩こう会 高橋 ☎55-4181
福祉課 ☎55-4597

児童扶養手当を受給されている皆さまへ 大切なお知らせ

☎ 福祉課 ☎55-4493

「児童扶養手当」と「公的年金など」の両方を受給する場合は、手続きが必要です！

公的年金などを受給する場合の児童扶養手当について

児童扶養手当は、

公的年金など^(*1)を受けるときは、手当額の全部または一部を受給できません^(*2)。

(*1) 遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など。

(*2) 公的年金などの額が児童扶養手当額より低い場合は、その差額分を児童扶養手当として支給します。



そのため、以下の手続きを必ず行ってください。

● **公的年金などを新たに受給する場合** → 速やかにお問い合わせください。

【必要な手続き】 当町の窓口にお越しいただき、下記書類の提出が必要です。

・ 公的年金給付等受給状況届 ・ 公的年金給付等受給証明書(年金証書、年金決定通知書でも可)

● **公的年金などが過去に遡って給付される場合や公的年金を受給し、当町への手続きが遅れた場合**

→ 過去に受給した児童扶養手当の返還が必要になる場合があります。手続きは早めに行うようご注意ください。

町立診療所からのお知らせ

☎ 診療所 ☎55-3121

平成31年4月27日[㊥]から新元号5月6日[㊦]までの10連休における診察日と休診日について

■ **診察日** 4月30日[㊧] 午前の部 8時30分～11時30分

午後の部 14時～16時

夕暮れ診療 17時～18時30分

■ **休診日** 4月27日[㊥]～29日[㊦] 5月1日[㊧]～6日[㊨]

	日	月	火	水	木	金	土
4月	21	22	23	24	25	26	27
	×	○	○	○	○	○	×
	28	29	30				
	×	×	○				

	日	月	火	水	木	金	土
5月				1	2	3	4
				×	×	×	×
	5	6	7	8	9	10	11
	×	×	○	○	○	○	×

2019年度成人式『新成人を祝う会』実行委員募集について

六戸町では、成人式の式典終了後、『新成人を祝う会』を例年開催しております。この『新成人を祝う会』は、企画運営を新成人による実行委員会へお願いしております。“一生に一度”の記念すべきこの日を自分たちの手で思い出深いものにしませんか？お友達を誘って、ぜひ実行委員にご応募ください!!

2019年度成人式開催予定日 8月15日[㊦]

■ **応募対象者** 平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で、以下のいずれかに該当する方。

① 町内に住所を有する者 ② 転出者のうち町内中学校卒業者

■ **申込期間** 随時受付します。

■ **活動内容** 主に平日夕方に開催予定の打合せ会に参加し、新成人を祝う会の内容について企画検討などをお願いします。

○ 企画例 ・ビデオレターの製作(中学校などの恩師や著名人のインタビュー)

・アトラクションの実施 など

☎・☎ 教育課社会教育係(六戸町文化ホール内) ☎55-5511/FAX55-5514
E-mail: shakyo@town.rokunohe.aomori.jp

図書館だより

本のリクエスト&お問い合わせ⇒六戸町立図書館 ☎ 55 - 4561
開館時間 午前9時30分～午後6時

◆自殺予防強化月間 関連図書展示◆

国は、もっとも自殺者の多い3月を自殺対策強化月間と位置づけ、関係機関が連携を図りながらふさわしい事業を実施することと定めております。

これにより図書館では「こころのケア」に関する図書の展示をおこないます。ぜひご利用ください。

期間 3月1日(金)～3月31日(日)
場所 図書館内 一般閲覧室

◆メイプル童話会◆

3月10日(日) 午前10時30分～

図書館内 児童室

～今年度最後の開催です。ぜひご利用ください～



◆3月の休館日◆

4日(月) 11日(月) 17日(日) 18日(月)
21日(木・祝) 25日(日)



スマホ用

◆新着図書紹介◆

毎月の新着図書の一覧は町HPでも紹介しています

一般図書



「これでよゆうの晩ごはん」



「日本のことわざを心に刻む」
岩男 忠幸



「瞬読」
山中恵美子



「思い出が消えないうちに」
川口 俊和



「キンモクセイ」
今野 敏



「本と鎌の季節」
米澤 穂信

児童図書



「おしりたんてい ププッゆきやまのしろいかいぶつ?!」
トロール



「からっぽ」
谷川 俊太郎



「もみじのてがみ」
きくち ちき



「ねこはちとさんととつ」
寺島 ゆか



「雪の花」
セルゲイ・コズロフ



「単位図鑑」
高橋 丈夫



「東京六戸会」だより

149

～東京六戸会総会・懇親会のお知らせ～

春の暖かさが待ち遠しい今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、第21回東京六戸会総会・懇親会は以下の通り開催いたします。ご家族、友人をお誘いし、多数のご参加をお待ちしております。

■日時 平成31年4月21日(日)

11時30分～(受付11時～)

■場所 横浜 星のなる木(JR横浜駅東口徒歩3分)

■会費 5,000円(小学生まで1,000円・幼児無料)
ただし、平成30年度分の会費を未納の方は1,000円余分にご持参ください。

■申込み 出欠は3月31日(日)までにご連絡ください。

◎ 東京六戸会事務局 沼澤 強

〒276-0045 千葉県八千代市大和田151-5

☎047-411-8316 FAX047-411-8317

携帯 090-8312-9452

✉ntc@newman-tech.co.jp

HP <http://www.rokunohe-tokyo.com/>

六戸消防署
だより

六戸消防署
☎55-2016

～冷静な判断で救急車の適正利用を 心がけましょう～

平成30年の六戸消防署救急出動件数は367件で、昨年よりも10件減少していますが、9年連続で300件を超えています。全国的にも増加傾向にあり、今後も更に増加することが予想されます。

救急要請が重なることにより、到着が遅くなるケースも増えると考えられます。救急車は台数に限りがあり、本当に救急車が必要としている人のもとへ迅速に駆けつけられないということがないように、救急車の適正利用をお願いします。

救急車を呼んだときは！

救急車が来るまでに、用意しておく便利なもの。

- ・保険証や診察券
- ・普段飲んでいる薬(お薬手帳) ※乳幼児の場合は、母子健康手帳

救急車が来たら、こんなことを伝えてください。

- ・事故の状況や体調が悪くなってから救急車が到着するまでの様子やその変化
- ・おこなった応急手当の内容
- ・具合の悪い方の情報(持病、かかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示など)



消防署では、応急手当の講習会(救急法)の依頼を随時受け付けております。
お気軽にご相談ください。



☎ 六戸消防署 救急係 ☎55-2016

警察署
だより

十和田警察署
☎23-3195

違法駐車はやめましょう

☎ 六戸駐在所 ☎0176-55-2110

県内では積雪期を迎え、降雪により道路幅が狭くなるため、違法駐車などによって交通渋滞を生じさせることが予想されます。また、救急車、消防車などの緊急自動車の通行を妨げ、除排雪作業の妨害になるなど、県民生活に大変な迷惑をかけることになります。

ドライバーの皆さん自身がルールを守ることはもちろん、事業者の方が駐車場を確保するなど「違法駐車をしない、させない環境作り」をすることで、違法駐車をなくしましょう。

放置違反金制度

○ 放置違反金制度とは

放置車両違反をした運転者に対して責任追及ができないときは、放置車両の使用者に対し、公安委員会が放置違反金の納付を命ずることができるという制度です。

○ 車検拒否について

放置違反金を納付しないときは、督促状によって督促を行います。

督促を受けた者は、納付が確認されるまで車検をとることができません。

○ 強制徴収について

指定期限を経過しても放置違反金を納付しないときは、自宅や勤務先への電話催促、訪問催促を行い自主納付を促すとともに、財産(給料、生命保険の解約したお金など)の差し押さえによる強制徴収を重点的に実施しています。

平成31年 県内の交通事故概況 青森県交通対策協議会 (平成31年1月31日現在)		1月中	六戸町	年間累計	死者の 状態	1月末累計	
		発生	265件(+66)	32件(-5)		265件(+66)	年齢別
	死者	3人(±0)	0人(±0)	3人(±0)	夜	夜間の死者	2人(-1)
					状態別	歩行者の死者	1人(-1)
					シートベルト	自動車乗車中の死者	3人(+3)
	傷者	327人(+77)	13人(+7)	327人(+77)		非着用死者	2人(+2)

()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります

募集

自衛官募集

【一般幹部候補生（一般・飛行）】

歯科・薬剤幹部候補生【】

■応募資格

平成31年4月1日現在

22歳以上26歳（修士課程修了者は28歳）未満の者

■受付期間 5月1日④まで

■試験期日（1次試験）

5月11日④ 筆記試験

5月12日④ 筆記式操縦適性検査（飛行要員のみ）

【自衛官候補生】

■応募資格

18歳以上33歳未満の者

■受付期間 年間

■試験期日

3月16日④・17日④

【技術海上幹部・航空幹部】

■応募資格

20歳以上で有資格取得者

■受付期間

4月19日④～5月24日④

■試験期日 6月24日④

【技術海曹・技術空曹】

■応募資格

20歳以上で有資格取得者

■受付期間

4月19日④～5月24日④

■試験期日 6月21日④

【予備自衛官補（一般・技能公募）】

■応募資格

18歳以上34歳未満の者

※技能公募については、お問い合わせください。

■受付期間 4月12日④まで

■試験期日 4月21日④

【全募集種目共通】

■試験場所 別途各人に連絡

※詳細はお問い合わせください。
自衛隊青森地方協力本部
三沢募集案内所

☎ FAX 0176(53)1346

(平日午前8時45分

～午後5時30分)

☒ aomori.pco.nisawa@rcf.gsf.mod.go.jp

平成31年度 国家公務員

「国税専門官採用試験」

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

■受験資格

▼平成元年4月2日から平成10年4月1日生まれの者

▼平成10年4月2日以降生まれ

の者で次に掲げるもの

①大学を卒業した者および平成32年（2020）年3月までに大学を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

■受験申込受付期間

3月29日④～4月10日④

■受験申込方法

インターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報ZAVI
http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

■第1次試験日

平成31年6月9日④

☒ 仙台国税局人事第二課試験研修係

☎ 022(263)1111

平成31年度「道路ふれあい

月間」推進標語募集

国土交通省では、毎年8月を

「道路ふれあい月間」として、

道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発など各種活動を特に推進していますが、この一環として、平成31年度「道路ふれあい月間」推進標語を広く一般から募集します。

道路は、国民の日常生活や経済活動に欠くことのできない重要な公共施設ですが、あまりにも身近な存在であるため、その役割や重要性が見過ごされがち

です。この推進標語の募集を通じて、道路の役割や重要性を改めて認識していただくことを目的としています。

■募集テーマ

道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、次世代に受け継いでいきましょう。

■応募資格

小学生以上の方

■応募期間

平成31年3月13日④まで

(当日必着)

■応募部門・賞

【小学生の部】

最優秀賞 1作品、

優秀賞 2作品

【中学生の部】

最優秀賞 1作品

優秀賞 2作品

【一般の部（高校生以上）】

最優秀賞 1作品

優秀賞 2作品

■応募方法

1人何作品でも応募できます。

●はがきによる応募

標語と必要事項「氏名、フリガナ、住所、電話番号、性別、年齢、学校名（学生の場合）、応募部門の別」およびアンケート「何を見て応募したのか（回

入札結果公表

☎ 企画財政課 ☎ 55-4583

平成31年2月12日執行

No.	工事(委託)番号	件名	落札業者	落札金額(千円)
1	教賃借第1号	六戸町総合体育館トレーニング機器賃貸	あおぎんリース(株)十和田支店	16,909.2
2	教工第20号	七百中学校駐輪場増設等工事	落札に至らず	

戸籍の窓 1月届出分

＊お誕生＊

✳️ 竹内 光弥 折 茂
(父 竹弥・母 真琴 長男)

✳️ 松田 恵樹 七 百
(父 衛・母 恵 長男)

❖おくやみ❖

❖ 苦米地 勇三郎(94歳) 館 野
❖ 沼田 ハナ(95歳) 古 里
❖ 菊池 時夫(91歳) たての台 団地
❖ 木村 セチ(92歳) 小松 ケ 丘
❖ 砂渡 幸江(69歳) 高 館 地
❖ 坂本 恵美子(71歳) 館 野 団 地(二)
❖ 久保田 勇 (89歳) 高 森 吉 田
❖ 岡田 恵子(89歳) 上 吉 田

答は任意」を記載のうえ、郵送してください。

●電子メールによる場合

1. メール本文に、標語と必要事項「氏名、フリガナ、住所、電話番号、性別、年齢、学校名(学生の場合)、応募部門の別」およびアンケート「何を見て応募したのか(回答は任意)」を記載のうえ、左記アドレスへに送信してください。

※下記アドレスからの受信ができるように設定してください。

2. 国土交通省ホームページの応募様式に記入のうえ、電子メールに添付して応募することもできます。

●小学校・中学校単位での応募の場合(学年・クラス単位を含む)

1. 作品をとりまとめるのうえ、封書にて郵送してください。

学校名および学校所在地での応募が可能です。(ただし、応募作品ごとに、氏名、性別、年齢を明示してください)。

2. 国土交通省ホームページの応募様式に記入のうえ、電子メールに添付して応募することもできます。

■入賞作品の発表・使用
入賞作品は決定しだい、ご本人に直接通知するとともに、国土交通省ホームページなどで発表し、「道路ふれあい月間」の推進に幅広く活用させていただきます。

■表彰 「道路ふれあい月間」期間中に国土交通省から賞状および楯を贈呈します。

■その他
・応募作品の返却はしません。
・入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

●対象
1) 六戸町民または六戸町内で働いている人で講演会運営に意欲のある方
2) ボランティアで参加できる人

■選考
応募者の中から教育長が委嘱

■委嘱期間
2020年3月末まで

■主な業務
講演内容の検討、講師の選定、講演会の運営など

■申込締切
平成31年3月29日(金)まで

・本募集で取得した個人情報、入賞作品の連絡・発表、表彰式のご案内にのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

☎ 国土交通省道路局
道路交通管理課総務係
03(5255)8111
hot-dourofureaigekkan@gbnilit.go.jp

六戸町生涯学習講演会
実行委員を募集します

六戸町教育委員会では、町民の皆さんへ著名人による講話を主体とした学習の機会を提供するため、生涯学習講演会実行委員を募集します。講演会の企画、運営などに皆さんも参加してみませんか？

まちのうごき (平成31年1月末現在)

区分	人口	前月比	前年同月比	年比
男	5,370	+4		+33
女	5,671	+4		+31
合計	11,041	+8		+64
世帯	4,457	+10		+94
転入	33	-		-
転出	6	-		-
出生	4	-		-
死亡	13	-		-

●催事
オークションセール、

※当日ご来店の方に限り割引有
配達の場合は割引対象外。

●販売品
〔園芸商品〕鉢花各種、洋ラン、観葉植物、山野草他
〔加工商品〕ハム、ソーセージ
〔喫茶〕喫茶コーナー、ドライハーブ、ハーブティー他
〔出店協力〕市町村特産品、福祉施設生産物

●日時
平成31年3月16日(土)・17日(日)
午前9時～午後5時

●場所
公立ぎんなん寮

●お知らせ
公立ぎんなん寮
春の感謝セール

☎ (55)5511 FAX (55)5514
教育委員会教育課
(六戸町文化ホール内)

春期講習受講生受付中!

3月27日(水) START!

1対1/少人数制授業
一人ひとりを大切に育てる

三沢国際学院

— 高校・大学進学部 —

特別企画
・新中学3年生志望校判定テスト
・三沢市出身の現役東大生とアクティブ・ラーニング

お気軽にお問い合わせください。
三沢市本町4丁目122-84
☎0176-52-3421

法律事務所 奥入瀬

LAW OFFICE OIRASE

青森県弁護士会 保土澤 史教

(0176)58-5115

十和田市西十二番町11-15(十和田市立中央病院裏)
〔取り扱い業務〕 離婚/相続/交通事故/借金/刑事
その他法律問題全般

〔受付時間〕 平日 9:00~18:00
〔相談料〕 初回 60分 3,000円(税別)

地元、六戸出身の弁護士です。
まずはお気軽にお問合せください。

タイムサービス、抽選会、春彼岸用切り花販売、先着100名様に鉢花か骨付きフランクフルトプレゼント

☎ 公立ぎんなん寮

☎ 0176(56)5121

「解決の糸口を見つけないらう！」相談会

生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士、保健師などがお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つめます。

■日時 平成31年3月23日(土)
午前10時～午後4時

■場所 消費者信用生活協同組合八戸事務所

八戸市大字八日町36第一ビル
ディング4階

■内容

- ①お金の問題(多重債務問題など)
 - ②遺産相続 ③不動産売買
 - ④税金など公共料金の滞納
 - ⑤DV・離婚問題
 - ⑥ここらの悩み
 - ⑦その他くらしに関する悩み事
- 予約 相談は無料。ただし事前の予約が必要です。

☎ 消費者信用生活協同組合

八戸事務所

☎ 0120(102)084



三 沢 市

米軍三沢基地見学ツアー

①4月19日(金) ②5月17日(金)

米軍三沢基地内

(集合場所: スカイプラザミサワ)



米軍三沢基地と三沢市は、主要な施設を巡る基地見学バスツアー「フレンドシップツアー」を毎月共同で開催しています。併催ツアーも開催しますので、ぜひこの機会にご参加ください。詳しくは三沢市ウェブサイトをご覧ください。

【申込方法】 先着60名。電話、メールまたはFAXでお申し込みください。

【申込期間】 ①3月6日(土)～3月27日(土) ②4月3日(金)～4月24日(土)まで

☎ 三沢市産業政策課 ☎ 0176-53-5111(内線537)

FAX 0176-53-7516

mail: msw_friendshiptour@misawa



観光ガイドブック「10 TRAVEL & STORY」を発行しました

上十三・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会では、圏域内を楽しくめぐってもらえるよう広域観光ガイドブックを作成しました。ガイドブックは市役所または町村役場や観光施設などに設置していますので是非ご覧ください。

☎ 上十三・十和田湖広域定住自立圏観光推進協議会
(事務局: 十和田市観光推進課) ☎ 0176-51-6772

【移10生活】 移住ナビ『移10生活』を開設しています

上十三・十和田湖広域定住自立圏の10市町村の移住・定住情報を発信するウェブサイト「移10生活」をご存知ですか? このサイトでは、それぞれのまちの特徴や移住・定住を支援する取り組みを紹介しています。ふるさとを離れ遠くで暮らしている友人・親族の方などに、ぜひご紹介してください!

<http://towada-iju.com/kamitousan/>

▼ 2月4日

地域農業の支えとして活躍

青森市で「青森県農業経営士および青森県青年農業士認定証書授与式」が行われ、六戸町から赤石義周氏(赤石)が優れた農業経営者として活躍している方を対象とする「青森県農業経営士」の認定証書を授与されました。



▼ 1月18日

くらしと税金について学ぶ



六戸小学校(西塚徹夫校長)で租税教室が行われ、受講した6年生がくらしと税金の関係とその大切さを学びました。講義では税金の種類や税金がなぜ必要なのか、もし税金がなくなったらなど様々な角度で税金に関する知識を学びました。また、1億円のサンプルを手にしてみてその重みを体験しました。

▼ 2月10日

救命訓練で即応力を磨く



六戸消防署で消防団員を対象とした救命訓練が行われ、町消防団第一分団員9人が参加しました。団員らは、座学で専門家による解説や実際の一次救命処置の事例を確認したのち、AEDの使用手順の確認と胸骨圧迫(心臓マッサージ)の正しいやり方を学びました。

▼ 1月20日

有事に備え、消火訓練



文化財愛護意識の高揚を図るための文化財防火デーに伴う消防訓練が六戸消防署と町消防団合同により旧吉米地家で行われました。署員や団員、道の駅の職員ら約40人が参加し、放水作業の手順や連携を確認し合いました。

3月の行事・健康カレンダー&まちの笑顔

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ▶放課後子ども教室 「メイプルジュニア クラブ」閉講式 〔町文化ホール〕
3 	4	5 ▶HIVに関する相談、 B型及びC型肝炎検査 〔上十三保健所〕 ▶心配ごと相談所 〔町社会福祉協議会〕	6	7	8 	9
10	11 	12 ▶HIVに関する相談、 B型及びC型肝炎検査 〔上十三保健所〕	13 	14 ▶女性健康相談 〔上十三保健所〕	15 ▶4・12か月児健診 〔就業改善センター〕 ▶夢生学習塾 閉校式 〔町文化ホール〕	16
17 	18	19 ▶心配ごと相談所、 行政相談 〔町社会福祉協議会〕	20 ▶療育相談、 精神保健福祉相談 〔上十三保健所〕	21 ◆春分の日	22 ▶5歳児健診 〔就業改善センター〕	23 
24	25	26 	27 	28	29 	30
31	4/1 	2 	3	4 	5	6

〔世代間交流「昔遊び」〕

主な町施設の休館日（3月）

文化ホール	25日◎
体育館	平成31年3月末日まで使用 できません。
図書館	4日◎ 11日◎ 17日◎ 18日◎ 21日◎・◎ 25日◎

小松ヶ丘出張所開所日（3月）

毎週	5日◎ 7日◎ 12日◎ 14日◎ 19日◎ 26日◎ 28日◎
----	--



▼表紙に掲載させていただいた折茂今熊神楽による「門打ち」。陽射しが暖かく、空気が肌寒い冬晴れの朝、笛と太鼓と手平鉦の音を響かせながら家々を回る一団を取材してきました▼手を合わせて拝むお婆さんや不思議そうに見つめる小さな子ども達、獅子舞に対する反応はさまざまでしたが、どの方も畏敬の念をもって接していたように思います▼地域の繁栄を祈って行われる伝統行事であり、神事の側面も併せ持つ門打ちが、これから先も平穩無事に執り行われますよう、憚りながらお祈りします。

● 編集後記 ●

第43回 交通安全新春芸能チャリティー発表会



祝辞を述べる吉田豊町長

2月3日、町文化ホールで六戸町芸能愛好会（松嶋清治会長）が主催する第43回交通安全新春芸能チャリティー発表会が開催されました。同愛好会は毎年、チケット売上金などの一部を寄付金として町交通安全協会に寄付し、交通事故の防止と交通安全思想の普及に取り組んでいます。吉田豊町長は「車が不可欠な社会で安全に過ごすためには、一人ひとりが交通ルールを守ることが、思いやりの心を持つことが大切です。芸能愛好会の交通安全のための取り組みに対して、お礼を申し上げます。ご来場の皆さまは今日の舞台を楽しみにしてきた方ばかりかと思いますが、今日を一番楽しめるのは出演者の方々かと思えます。見て、聞いて、一緒に楽しみましょう。」と祝辞を述べられました。

今年30組が新舞踊や手踊り、漫談、コントなど様々なジャンルでプログラムを組み、日頃の練習の成果を披露しました。会場に訪れた観客からは大きな拍手や声援が送られていました。



来場者を巻き込んだコント「くすりかけ」

客席を圓場に見立て、くすりかけをする農家を再現。挟まれた来場者は楽しそうに張られたビニールをくぐっていました。



会場を沸かせた出演者たち

